

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 琴芝地区自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	35,388 円		助成金充当額	35,388 円	
事業対象者	全地区民		参加人数	防災訓練は中止	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・ 防災員研修等に使用するマルチパネルを5枚購入した。				
事業目標	・ 防災訓練の実施				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	防災訓練参加予定人数		150人	実施せず	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・ 防災訓練は令和3年9月実施で検討したが、新型コロナ感染防止により中止。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) なし				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・ コロナ禍で多数参加の防災訓練は難しく、自治会単位の防災訓練を計画している。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		①	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		①	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		①	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 文化体育委員協議会
子ども会育成連絡協議会

事業名	2	健康づくり事業			
事業期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日				
決算額	0円		助成金充当額	0円	
事業対象者	全地区民		参加人数	50人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 市制100年記念事業のラジオ体操事業を神原中学校体育館で行い、多くの区民が参加した。参加賞も市が用意したため、経費は発生しなかった。				
事業目標	・習慣で運動することを目指し、健康に関する知識を習得する。				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	参加人数		150人	50	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・2/11に琴芝小学校体育館で健康講座を予定したが、当市がまん防措置となったため中止した。 ・4/29のウォーキングが雨天延期、延期の10/24は選挙やラジオ体操と重なり中止となった ・ラジオ体操行事は予定の行事ではなかったが、唯一、地区民が参加した健康増進事業となった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・早朝からラジオ体操で体を温め健康増進に繋がった。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・来年度も本年度同様の事業計画を予定している、地区民も家庭での時間が長くなり運動不足を解消するために、感染防止に注力し、多くの地区民が参加できるような創意工夫を施した計画を実行していく。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		①	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		①	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		①	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

琴芝小学校運営協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	42,000 円		助成金充当額	42,000 円
事業対象者	全地区民		参加人数	約100人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・家庭や地域へのアンケートの実施 ・公開授業研究会を通じた授業評価 ・上宇部中学校校区3校の合同部会			
事業目標	・家庭、地域とともにある学校づくり ・人と関わり、愛される琴芝っ子の育成			
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績
	コミュニティスクールの認知度		80%以上	90%
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・清掃活動や地域行事の参加など、地域を巻き込んだ小中一環とした活動で、コミュニティスクールの概念が地域や学校に浸透し認知度を高めた			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・学校、地域、家庭のつながりの強化 ・上宇部中学校校区3項の地域教育ネットの充実 ・地域行事への参加家庭の増加			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・学校と地域との連携は、地域の活性化に繋がる、来年度も連携強化に努めたい			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2 ③
	助成金を有効に活用できましたか		1	2 ③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	② 3
	今後も事業継続できますか		1	2 ③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

上宇部中学校運営協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	25,000 円		助成金充当額	25,000 円
事業対象者	全地区民		参加人数	約200人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・ 地域住民の方々の事業参加 ・ 生徒と地域の方との交流活動 ・ 地域住民の方のボランティア活動参加			
事業目標	・ 学校を核とした地域づくり ・ 地域とともにある学校づくり			
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績
	学校支援・地域貢献		150回以上	60回
	(達成できた、又は、できなかった要因) 地域貢献については、地域行事の中止などで未達となったが、コロナ禍の中、開催された行事には貢献でき、地域の方との交流も果たせた			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・ 学校と地域の連携が強化された ・ 一斉清掃、地区の行事参加等、多方面で成果が残せた			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・ 学校と地域との連携は、地域の活性化に繋がる、来年度も連携強化に努めたい			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2 ③
	助成金を有効に活用できましたか		1	2 ③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	② 3
	今後も事業継続できますか		1	2 ③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

コミュニティ推進協議会

事業名	4	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和3年4月～令和4年3月			
決算額	872,894 円		助成金充当額	771,345 円
事業対象者	全地区民		参加人数	650人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・子ども花火遊びの開催 ・ふれあいまつり/フリーマーケットの開催 ・イルミネーション点灯式			
事業目標	ふるさとへの郷土愛の醸成			
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績
	花火遊び、ふれあいまつり、フリーマーケットの参加者数		500人	650人
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・「夏まつり」は中止、「ふれあいまつり」は規模を縮小したが、子ども花火遊び、ふれあいまつり、フリーマーケットの参加者が年々増加し目標以上の実績を得た			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・地区民が交流を深めることで地域活性化に繋がり、中学生参加の企画が多くコミスクの活動を広めた ・小学生、中学生、地域住人が連携を深めた			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・今後も継続する ・コロナウイルス対策をしながら、食事等もできるような状況を模索し、より参加者数が増えるような案を検討していきたい			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2 ③
	助成金を有効に活用できましたか		1	2 ③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2 ③
	今後も事業継続できますか		1	2 ③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 コミュニティ推進協議会

事業名	5	広報事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	160,160 円		助成金充当額	160,160 円	
事業対象者	全地区世帯		参加人数	5,282世帯	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・地区広報「琴芝だより」の作成・配布 ・全地区世帯に配布				
事業目標	琴芝地区の様々な情報を共有				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	地区だよりを全世帯に配布		100%	100%	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・毎月発行しており、地区民は「琴芝だより」を楽しみにしている				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・琴芝地区の行事等の情報や行事予定が確認できる				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・広報"琴芝だより"の更なる内容の充実が必要である。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	③
	今後も事業継続できますか		1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 コミュニティ推進協議会

事業名	6	三世代交流事業（どんど焼き事業）		
事業期間	令和3年4月～令和4年1月			
決算額	305,751 円		助成金充当額	305,751 円
事業対象者	全地区民		参加人数	240名
事業内容	（どのような事業を、どのように行ったか） ・ 令和4年1月9日どんど焼き神事開催 ・ 老人会が作成した、門松等を焼き、本年の安寧を願った			
事業目標	・ 三世代交流により、地域活性化を図る			
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績
	行事参加予定人数		500名	230名参加
	（達成できた、又は、できなかった要因） ・ 飲食を中止し、神事のみであったため、目標は未達。			
事業効果	（事業の実施により、どのような効果が得られたか） ・ 地区の正月行事として定着しており、地域住民の親睦に一定の成果を残した。			
今後の課題等	（事業の必要性、継続していくための課題や改善点など） ・ 来年度は、例年どおりの内容を復活させ、宣伝効果を高め、集客に力を入れたい。			
自己評価 （3段階評価） 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2 ③
	助成金を有効に活用できましたか		1	2 ③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	② 3
	今後も事業継続できますか		1	2 ③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

社会福祉協議会

事業名	7	敬老事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	180,000 円		助成金充当額	180,000 円	
事業対象者	地区の65歳以上の高齢者		参加人数	500名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・福祉委員だよりを毎月作成、機になる高齢者宅を訪問、毎月500枚配布。				
事業目標	・高齢者の交流及び地域との絆を深める場の創出				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	認知症講習会		50名	0名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・認知症講習会は、コロナ感染防止のため中止した。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・琴芝地区独自の"福祉委員だより"を作成、配布、相応の成果を残した。 ・福祉委員が福祉委員だよりを持って、気になる高齢者宅を訪問し、健康状態等の把握に務めた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・手ぶらでは訪問しにくいとの話があるので、これからも毎月福祉委員だよりを発行し、福祉委員さんに高齢者宅に持参して貰いたい。繋がりを持つことが大事なので、引き続きこの事業を継続する。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	③
	今後も事業継続できますか		1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

環境衛生連合会琴芝支部

事業名	8	生活環境保健衛生向上事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	321,056 円		助成金充当額	321,056 円	
事業対象者	全地区民		参加人数	・ 琴芝クリーン作戦90名 ・ 空缶拾い352名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・ 緑のカーテン啓発事業の実施 令和3年5月 ・ 琴芝クリーン作戦の実施 令和3年8月 ・ 全市一斉空缶回収事業の実施 令和3年7月、10月 ・ 鯉の放流 令和3年3月				
事業目標	・ 生活環境保健衛生向上により、安心・安全な街づくりを目指す				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	真締川・塩田川・渡内川 一斉清掃参加人数		300名以上	320名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・ 一斉清掃を、令和3年10月31日、新川地区合同で600名が行い、数値目標は達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・ 事業の実施により、地区住民の生活環境・保健衛生に対する意識が向上した。 ・ 環境衛生活動はSDGsの一環として、社会貢献にも役だった				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・ 真締川、塩田川、渡内川の関連自治会へのみの参加で、全地区民を巻き込んだ活動に至っていない。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	③
	今後も事業継続できますか		1	2	③